

「face to faceを科学する」月刊イベントマーケティング

# EVENT 52 MARKETING

October 31, 2019

特集  
イベント映像  
最新トレンド



今月のインタビュー  
シェアリングエコノミー協会  
事務局長  
石山 アンジュさん

発行所：株式会社 MICE 研究所  
〒105-0004 東京都港区新橋 5-12-9 ABCビル 5F  
TEL:03-6721-5303 sofu@event-marketing.co.jp

TAKE FREE

www.event-marketing.co.jp



## 君なら無限大のスクリーンに何を描く？

ん!?!、空飛ぶ絨毯?、土星!?!、と思いきや、バレリーナが現れてくるくと踊り出す、また今度は、鳳凰のような大鳥が雄大に羽ばたき、巨大なひとの顔が話し出して無数の光の点が次々と像を結ぶ。

ドローン 500 機が空を舞台に練り広げた 20 分間のスペクタクルショー「FUTURE DRONE ENTERTAINMENT

「CONTACT」(コンタクト)。「第 46 回東京モーターショー 2019」の一プログラムとして、東京台場の夢の大橋上空で繰り広げられた。

「CONTACT」という言葉には、人類のゆく先、宇宙、まだ見ぬ未来へのイメージーションにつながる。まるで未知への旅さながらのストーリーに見立てて、夢の大橋はスペースシップに、観覧者はスペーストラベラーとなっ

て、ナビゲーターの AI とスペースシップへ乗船する仕掛けだ。屋外の夜空が、ドローンと音楽とライティングの演出で一瞬にしてアトラクションに。これは未来のモビリティ社会の主要なインフラの 1 つとなるドローンを活用した「未来のモビリティ・エンターテインメント」の提案として、「OPEN FUTURE」(今回のショーコンセプト)を象徴的に表現した、新しい体験

型のナイトショーなのだ。総合演出を小橋賢児さんが担当、ドローン・ライトショー・システムはインテル コーポレーションが手掛ける。

新しい道具を与えられた時、どれほどのイメージーションを發揮できるだろう。これから先、どんな新しいものや乗り物が生まれたとしても、クリエイティブな発想でひとはひとの期待を超えていけるのだろうか。

**すべてのイベントの悩み** は、イベントレジストにお任せください！  
ビジネスイベントの豊富な経験と実績、イベント主催者様の立場になってサポートします

- 申込受付管理**  
ウェブ事前受付  
オンライン決済  
チケット発券
- 各種事務局**  
来場者事務局  
スポンサー事務局  
登壇者事務局
- 企画制作・運営**  
カンファレンス  
各種イベントの  
企画制作・運営
- 集客広告**  
各種ウェブ広告  
各種 SNS 広告の  
提案・運用

**イベントレジスト株式会社**  
http://eventregist.com 【資料請求・お問い合わせ】 MAIL:contact@eventregist.com TEL:03-6869-5592

## Inter BEE タイアップ映像特集

## イベント映像最新トレンド

11月13日(水)から15日(金)までの3日間、幕張メッセで開催される「Inter BEE 2019」から映像の近未来を探る。また映像関連企業の新しい取り組みも紹介する。



## Inter BEE2019 にみる

## ライブ・イベントシーンの最新映像体験

進化しつづける映像・放送技術の動向について、メディア総合展 Inter BEE を運営する日本エレクトロニクス協会の鹿野清理事にうかがった。

## 4K / 8K 技術が変えるスポーツ

今回、新たに「Inter BEE SPORT」という特別展示を設けました。4K、8Kなどの新しい超高精細度の映像が1番魅力的に映るコンテンツは、ライブ感のあるスポーツコンテンツです。東京2020を控えていることもあり、スポーツにスポットをあてた展開を考えます。

たとえば、サッカーやラグビーの中継では

映像でチームの戦略を分析します。魅力的なコンテンツを支える技術が急速に発展してきており、Inter BEE SPORTでは、そのあたりをお披露目できたらと思っています。

また、初日のオープニングセレモニーでは、日本の関係者以外に、全米放送事業者協会「NAB」のゴードンH.スミス社長にもご登壇いただきます。アメリカの4大スポーツの放送技術やノウハウはかなり先進的です。その最新事情はスポーツだけにとどまらず、ライブイベントやビジネスカンファレンスなどにも応用できるのではないのでしょうか。

## 5Gが進化させるコンテンツ

Inter BEE がはじまった当初は、撮影機器

が主役のイベントでしたが、現在は「コンテンツ」に移行しています。みなさんが生活をより楽しんでいただくという部分に注力し、それを実現する機材や通信放送システムの紹介がこの展示会の柱になってきました。次にトレンドとなるコンテンツは何か。それを作るためにはどうすればいいのかと興味をお持ちの方が多く、ビジネスにつなげたり、新しい技術をいち早く見たいという要望にお応えしています。

今年の注目点の1つとして、「5G」が挙げられます。5Gの技術だけではなく、それを利用することによって、コンテンツ制作、メディアの伝送、配信にどれだけインパクトがあるかを大切にしています。

「100倍速いですよ」「同時にこれだけ繋がりますよ」「遅延はありませんよ」など、5Gの3つの特徴を言葉で言うのは簡単ですが、それをどの分野で産業界にどれだけのアドバンテージがあるのか、5Gセッションでは、5G通信を提供する事業者からキーマンをお呼びしてそれぞれの取り組みをご紹介します。

## 期待とそれを上回る驚きを

「技術とコンテンツとの両方ともをカバーして、その目線で方法を考えていく」。それが「Inter BEE」なのです。特長的なのは、「Inter BEE CREATIVE MEETUP」(4P参照)というエリア。今年は「南の島」がコンセプトで、砂浜がありダンサーがいる不思議な空間が幕張メッセの会場に広がります。そこでは、クリエイターの方々が集まって、お互いのノウハウなどをディスカッションします。Inter BEEでは来場者に事前にプロフィールを登録していただいて、業界のトレンドや新しいネタの発見や気づきなど、来場者のニーズにアンテナをたて、取り入れています。そうすることで来場者には高い満足度をいただいています。さらにその期待を上回る「驚き」をご提供していくことが私たちの目的と考えています。

☆☆☆

次ページから、映像の最新技術とトレンドについてまとめる。Inter BEEの出展企業のほか、注目の映像機器・サービスや、映像関連のイベントをみてみよう。



一般社団法人  
日本エレクトロニクス  
ショー協会 理事  
鹿野 清さん

Inter BEE 2019 に出展いたします。  
場所：幕張メッセ 展示ホール 3 (3505 タケナカ/シムディレクトブース)  
リアルとバーチャルを融合させた、トータルライブ演出を展示いたします。

LED / 大型映像 / インタラクティブ映像空間演出など、お客様のニーズにお応えして総合的にプロデュースします。

TAKENAKA SYMDIRECT TOKYO OSAKA NAGOYA KYOTO SHANGHAI

SYMUNITY GROUP

機材  
×  
人材  
×  
実績

優れた映像機材。  
それを選び、操る人材。  
積み重ねてきた実績。  
信頼はそこから生まれる。

HIBINO  
hibino group

ヒビノメディアテクニカル株式会社  
本社  
〒135-0062 東京都江東区東雲2-9-23 6F  
TEL: 03-6457-2070 (代表) / FAX: 03-6457-2075  
URL: http://www.media-t.co.jp/

メディアエクス大阪事業部  
〒530-0033 大阪府大阪市北区東淀町2-37 2F  
TEL: 06-6311-1951 / FAX: 06-6311-1953

ヒビノベスコ株式会社  
〒135-0062 東京都江東区東雲2-9-23 6F / TEL: 03-6457-2371 / FAX: 03-6457-2373  
URL: http://www.hibes.co.jp

# Inter BEE の会場で出会える最新映像・放送ソリューション

4K、5G、Society5.0 など最新テクノロジーは、イベントにも活用できるものが多い。Inter BEE の注目企業の出展をピックアップした。

## シーンづくり エプソン販売

### ほんの少し先の1日を表現

Inter BEE IGNITION のホール6 (小間番号 6601) にエプソン販売が 150m<sup>2</sup> のブースを構える。ブースでは、①家庭、②学校/会社、③ライブ、④ディナーという1日の生活のそれぞれのシーンに、映像演出・表現をとりこんだ“ほんの少し先のとある1日”を提案する。

1日のはじまりは家庭。超短焦点のホームプロジェクターで、壁面に天気予報や時間、キッチンカウンターに調理方法の動画を映す。

学校や会社では遠隔ミーティングを臨場感ある立体映像で行い、心理的な距離感をなくし活発な議論を誘発する。

仕事終わりや学校帰りにはライブハウスへ。ヤマハとコラボし、リアルサウンドビューイングによる本物のピアノの自動演奏とライブ映像で、伝説のコンサートを再現する。

そしてディナーは、テーブルマッピングやインタラクティブ映像を組合せたレストランやバーで楽しく、落ち着いた時間を過ごす。

今年10月にリリースしたエプソン販売の新

製品は、輝度や解像度などのスペックもさることながら、ユーザーの使い勝手を重視。これまで映像演出がむずかしかった場所での使用や新しい使い方をするための工夫が盛り込まれている。映像事業を「空間ビジュアルコミュニケーション」と位置づける同社らしい展開。

大型イベントに欠かせない 20,000ルーメン以上の高輝度プロジェクターは、ブース近くの Inter BEE IGNITION のステージなどに活用されている。



超短焦点ゼロオフセットレンズも白と黒の2色展開



エプソン販売 (株) 販売推進本部 VP MD 部長 蛭澤 啓明さん

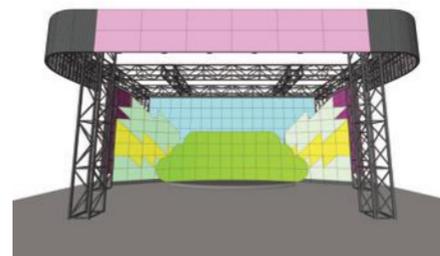
## 参加感をつくる タケナカ・シムディレクト

### Vチューバーと人の競演も

ホール3 (小間番号 3505) の映像制作/放送関連機材部門にシムディレクトの「タケナカ」、「シムディレクト」が出展する。Real & Virtual Experience Provider を標榜する同社のブースでは、「リアルとバーチャルの融合」をテーマに、LEDで構成されたデジタルセットと、多様なソリューションを使用したリアルタイム演出が融合されたライブステージをトータルプロデュース、展示する。

注目はVチューバーによるデジタルステージ。バーチャルタレントと人が融合した、近未来のステージのあり方を提案する。

また、弊社ほか2社が主催するビジネスカンファレンス「BACKSTAGE」や東京モーターショー FUTURE EXPO にも提供した洗練されたビジュアルが特長のリアルタイムアンケート「Join Visual」(ジョインビジュアル)も披露。タケナカがもつさまざまなインタラクティブソリューションを組合せたステージを提案する。



ブースイメージ図

タケナカ・シムディレクトはグループ内にLEDメーカーをもっており、多様な特殊LEDディスプレイにより自在なステージデザインを実現。また、全方向から包むむようなイマーシブ・オーディオが、登壇者と参加者を別空間に誘う。

映像をつくるだけでなく、空間を映像により演出する同グループの、リアルとバーチャルを融合させた空間を体感しよう。

## 伝える 西尾レントオール

### 中継車が変わるイベントの放送

Inter BEE ホール5 (小間番号 5306) の富士フィルムブースに大型中継車が展示される。富士フィルムの放送用超望遠レンズを搭載し、今年11月から運用開始する西尾レントオール



テスト走行を終えた4K中継車

の4K中継車だ。

中継車はテレビ局から離れた場所のイベントで撮影された複数カメラの映像を、編集して放送局に伝送する。スポーツ中継やコンサートの撮影・放送には欠かせない存在だ

新しい4K中継車は大手制作会社と共同開発したもので、車体を拡張すると最大カメラ24台と、それに対応する台数のスイッチャー、ルーター、CG機器、サーバーなどの編集機器



西尾レントオール (株) ビジュアル営業部本部 第2グループグループ長 渥美 淳さん

を搭載。ビデオエンジニア1人が3台のカメラを担当することを想定し、8人の制作スタッフが作業することになる。中継車に搭載する機器はすべて4K仕様になっており、ケーブルも12G-SDIを採用している。

運用を担当する西尾レントオールの渥美淳さんは、「アイドルの大人数化や各選手にスポットをあてるなど、スポーツやライブでのカメラ台数は年々増えています。また、観客のじまにならないように、ステージの後方から超望遠で撮影するようになった」という。

現在、テレビの4K放送はBSやケーブルテレビなどに限られているが、「有名アーティストのライブなど将来的に映像コンテンツとして2次利用することを考えて4Kの需要は増えています」(渥美さん)。

## 設置する 映像センター

### 映像を裏で支える

ホール7 (小間番号 7404) では映像センターが、米国のマウントメーカー「CHIEF」の正規輸入総代理店として出展。中型・プロジェクター天吊マウント「VCTU」、大型デスクトップマウント「LDSIU」、サイネージマウント・ベルト固定タイプ「FCASCA」などを紹介する。自由な映像空間づくり裏面から支える、プロに嬉しいアイテムが揃う。



FCASCA

66

本業(電気工事)もしっかり頼むぞ。

INTER BEE CREATIVE MEET-UP

今年のInterBEEはハワイアン!

**株式会社 鈴木電機**

〒111-0033 東京都台東区花川戸 2-12-5  
TEL 03(3842)8201 (代) FAX03(3845)3040  
URL: <http://www.suzukidenki.co.jp>

**EventBuzzle**

イベントを、もっとラクに、もっと楽しくできるはず

いま、イベントバズールは、皆さまのお役に立つため、さらに見やすく、さらに情報を増やして、生まれ変わろうとしています。

<http://eventbuzzle.com>

ただいま、リニューアル中  
もう少々お待ちください

交流・発信・体験、リアル回復スポット

# Inter BEE CREATIVE MEET-UP

幕張メッセ展示ホール8

2017年からInter BEEに現れた芝生、砂浜、本物の樹々のゆるい一角「Inter BEE CREATIVE MEET-UP」。今年はハワイアンをテーマにした空間に！



メイソンジャーとハイドロ  
フラスクで飲む手作りレ  
モネード「ワウワウハイ  
アンレモネード」をキッ  
ンカーで販売

○ウクレレ演奏 / 対談

ウクレレ演奏 (Beach Stage) や  
対談 (WORKSHOP Stage) も。日  
本最大の野外 Hawaii イベント「ウ  
クレレピクニック」主催のデビット・  
スミスさん、先日初開催された国や  
企業の枠を超えてSDGsや島の哲学  
を話し合う「アイランダーサミット石  
垣」企画運営の前野伸幸さんが登場。

○FITNESS チャレンジ



一原 克裕さん 辻本キャシーあゆみさん 伊藤みなみさん 山本チャーリー周平さん

いつでもどこでも楽しめるイー  
ジーフィットネスとして、企業の健  
康経営施策、SDGsの取組みの一環  
に取り入れられているプログラムを

○アドバイザーミーティング  
powered by Vook

映像制作における機材や製品、ソ  
フトウェアを制作者目線で紹介し  
たり、テクニックを伝えたり、体験  
することができるワークショップを開  
催。14日はアドバイザーミーティ  
ング powered by Vookが行われ  
る。



伊藤みなみさん 山本チャーリー周平さん

同エリア内で展開する。広い会場を  
歩き回った疲労軽減、新しい出会い  
の場 MEET-UP エリアでのコミュ  
ニケーションの活性化を促進する。

## こだわりの映像機器・オペレーション

Inter BEE 出展企業以外にも、多くの映像機器メーカーや  
映像演出会社が、新機能開発による映像品質の追求やサー  
ビスレベルの向上に取り組んでいる。

企画 1 Minutes  
Projection  
Mapping

黒の表現力 クリスティ・デジタル・システムズ

### 暗闇から鮮色展開で演出の没入感つくる

ウシオ電機(株)の100%子会社  
であるアメリカのクリスティ・デジ  
タル・システムズは、10月に「Christie  
Eclipse」をリリース。解像度4,096  
×2,160のネイティブ4K、最大3万  
ルーメン、という高スペックに加えて、  
色の再現性へのこだわりがとても強  
い、プロ好みの製品となっている。  
特長的なのは“本物の黒”への挑戦  
だ。True HDR 20,000,000:1と  
いう超高コントラストを実現したの  
は自社独自技術の6DLP®。4K映

像を司る3チップDLPの前に、光  
を遮る3チップDLPをもう一つ取り  
入れることで、根本的な光さえ制御  
する技術。2重で3DLPを配備する  
(6DLP®) こだわりようだ。それ  
によりプロジェクターで表現するこ  
とが難しかった“本物の黒”に限りな  
く近づいた。暗闇をつくり、そこ  
から鮮やかな色に展開する演出の、没  
入感を高める鍵となる。

もう一つの色へのこだわりは色域  
だ。4K/8K放送の規格であるFull  
Rec2020と、HDR(ハイダイナミッ  
クレンジ)のRec2100の両規格の色  
域をほぼ完全に再現する。奥行き感  
や立体感を高め、一段階上の映像表  
現に一役かっている。

また30,000時間の長寿命という高  
耐久性もヘビーユーザーであるイ  
ベント関係者には評価されそうだ。



ウシオライティング(株)  
クリスティ営業部  
根岸 健次郎さん

支える ヒビノメディアテクニカル/ヒビノベスコ

### 企業イベントは大型化・4K化

映像会社の仕事は大型の映像表示  
だけではない。学会議のオペレ  
ーションは、映像会社のノウハウが詰  
まった仕事だ。学会では会場数が10  
室を超えることも多い。数日間の会期  
で数百のセッションがあれば、その数  
だけ投影する資料が受付に持ち込ま  
れる。「先生方に負担をかけないよう  
にする、ホスピタリティ業ですね」と  
ヒビノメディアテクニカルの毛利元さ  
んは言う。

一方、企業イベントなどでは、映像  
の大型化と4K化が進んでおり、「編

集作業の多くは、映像を取り込む時間。  
「4Kの取込みが速い再生機は、オペ  
レーターに必須」(毛利さん)。

同じグループのヒビノベスコは、放  
送業務機器のレンタルを手掛ける。  
統括部長の久松靖志さんは「いま  
は、周辺機器・12Gケーブルも含め  
て、各社4K製品が揃ってきた」と語  
る。クライアントの要望に応えるため  
最新製品のキャッチアップは必須で、  
Inter BEEは毎年、情報収集だけ  
なく、仕入れ検討のため、会場を訪  
れているという。



ヒビノメディアテクニカル株式会社EC事業部  
営業部 営業1課 課長 毛利 元さん(左)  
ヒビノベスコ(株) 統括部長  
久松 靖志さん(右)



受付PCはあらゆるプレゼンソフトに対応す  
るよう全バージョンをインストールして準備

### 小田原城に世界中の 作品投影

9月20日から23日の4日間、  
アジア最大級のプロジェクション  
マッピングの国際大会「1minute  
Projection Mapping in 小田原城」  
が開催。43の国と地域から応募され  
た177作品中の一次審査を通過した  
20作品が小田原城を彩った。  
今年のテーマは「夢/Dream」。グ  
ランプリはウクライナの女性クリエイ  
ターJulia Shamsheievaさんの「The  
Great Dreamer」が受賞。城郭とい  
う複雑な形状を活かした精巧な技術  
力と大胆な表現力が、高い評価を得  
た。



表彰式には世界中から応募者が参加した

**CHRISTIE®**  
ピュアレーザープロジェクターはクリスティ

**Christie D4K40-RGB**  
RGBピュアレーザー光源とTruLife™ Electronicsをオールインワンパッケージ。  
40,000lmの高輝度と圧倒的な描写力で大規模プロジェクションをさらなる高みに。

ウシオライティング株式会社  
有明事業所 〒135-0063 東京都江東区有明3-7-26 Tel:03-6316-2261(代) [www.christie.jp](http://www.christie.jp)

**Cima**  
「最高の瞬間」は  
ここに  
ある

シーマは映像音響機材のシステム設計、  
イベント、レンタル、販売、施工を手掛ける  
プロフェッショナルカンパニーです。

**株式会社シーマ**  
大阪本社 〒564-0053 大阪府吹田市江の木町 20-10 TEL: 06-6310-4100 FAX: 06-6310-4110  
東京支店 〒135-0015 東京都江東区千石 3-1-43 TEL: 03-6685-4100 FAX: 03-6685-4134  
京都支店 〒606-0047 京都市北区上野野藤田町 113 TEL: 075-723-0430 FAX: 075-723-0431  
広島支店 〒730-0823 広島市中区吉備西 1-27-6 TEL: 082-246-7762 FAX: 082-243-2281  
九州支店 〒812-0042 福岡県福岡市博多区豊 1-9-11 TEL: 092-409-4120 FAX: 092-409-4128

グループ会社 株式会社アールガス企画  
〒530-0047 大阪市北区西天満 5-1-3  
TEL:06-6484-9750 [www.argus-plan.jp](http://www.argus-plan.jp)

### 次代の映像を担う学生が競う

## 有明・冬フェス 2019

### 「東京国際プロジェクションマッピングアワード Vol.4」

観る人に驚きと感動を与えてくれる映像作品。技術の進化により表現の可能性が広がり、多くの新しい才能が求められている。学生がどのようにクリエイターへと成長していくのか。東京国際プロジェクションマッピングアワードを通して見てみよう。

#### 調和とスポーツがテーマに

11月16日(土)、東京ビッグサイト会議棟前広場で有明・冬フェス 2019「東京国際プロジェクションマッピングアワード Vol.4」が開催される。今回はテーマを「スポーツ」と「調和」の2つのいずれかを選ぶ。海外からの8作品を含む44作品の応募のなかから、13チームが予選を突破し、上映・審査される。今年高校生も初めて参加する。

(作品の詳細は <https://www.event-marketing.co.jp/pm2019> 参照)



プロジェクションマッピングアワード実行委員会の諏澤 大助さん(左)と早川 正祐さん(右)

選ばれた13校は3~4か月の期間で制作、現在は作品のクオリティを左右する細部のブラッシュアップを行っている。

実行委員会のメンバーで選考にも加わった映像制作会社榊ピクスの諏澤大助さんは「海外校ではカナダの2校とタイ1校が最終審査に残った。アニメーションの使い方など日本とは異なるアプローチは参考になる部分も多い」と語る。

東京ビッグサイト会議棟という特徴的な建築物への投影を効果的に演出するには「中央の空洞部分は映像が映らないのですが、そこをうまく活用して奥行き感を出したり、両サイドの三角形のグリッドを描き、動かしたり崩したり、というのが効果的な手法ですが、それを覆すような新しいアイデアを期待します」と同じく実行委員会の榊イマジカデジタルスケープ早川正祐さんは語る。

13作品の上映後には、プロジェ

クトマッピング上映と音楽、花火、ライブパフォーマンスのコラボレーションショーが行われる。今年は観客席のLEDイルミネーションも連動するなど、イベント演出も力が入る。「有明・冬フェス 2019」として東京ビッグサイトと共同で主催しており、無料のホットドリンクを来場者に提供し、地域一帯の活性化を担っている。

作品の審査は当日の上映後に行われ、玄光社コマーシャル・フォト統括編集長の川本康氏、NHKプロデューサー・デザイナーの森内大輔氏、映像作家/アニメーション作家の橋本大佑氏、HOTZIPANG所属アーティストのシシヤマザキ氏、MOMENT FACTORY JAPAN 代表取締役のフランチェスコ・フィオーレ氏という映像の識者、トップクリエイターが審査員を務める。



昨年のフィナーレショーのようす。

#### 映像の道を進むきっかけ

表彰式の後には、屋内で懇談会が開かれ、学生クリエイターと映像関連企業が交流する場となっている。前回最優秀賞の京都精華大学の澤田広夢さん山口駿さん、第2回、第3回最優秀賞の松本豊さんはすでにプロとして活躍している。この懇親会で、新たな出会いが生まれそうだ。

「学生にとってプロジェクションマッピングという大型映像作品を披露する貴重な機会としてだけでなく、他の学生と協働したり競ったりすることで、視座を高くもってほしい」(早川さん)。映像関係の職種は制作だけでなく、機材の開発、イベント運営、マネジメントなど多岐にわたるほか、建設会社などでも、映像に関わる仕事は増えている。ア

ワードの参加者だけでなく、応援・観覧で会場に訪れた学生に将来の選択肢の一つとして身近に捉えてもらうのも、このイベントの役割だ。

もちろん一般の観客も多数来場する。迫力ある映像演出を家族で観覧、出身大学や出身地の学生を応援する、など楽しみ方はさまざま。大型建造物に映像を投影するプロジェクションマッピングは、夜に暗い屋外で家族連れが安心・安全に楽しめるための環境が必要。実は開催条件が厳しいイベントでもある。

イベントにおける映像の果たす役割が大きくなっていく一方、作品を披露する場や人材育成の場としてイベントも映像の発展に重要な役割を担っているようだ。

TOKYO INTERNATIONAL PROJECTION MAPPING AWARD

若手クリエイターによる日本最大級のプロジェクションマッピング映像のコンテスト

有明・冬フェス 2019

東京国際プロジェクションマッピングアワード Vol.4

今年のテーマは「調和」「スポーツ」

11.16 (土)

入場無料

東京ビッグサイト 会議棟前広場

プロジェクトマッピングアワード

検索

詳細は <https://pmaward.jp> @pmaward\_jp

16:30 開場 / 17:00~19:00 ノミネート作品上映会 & 花火 / 19:30~ 表彰式

池上学院高等学校 | 大阪電気通信大学 | 大妻女子大学  
 京都情報大学院大学 | 佐賀大学 | 成安造形大学 | 多摩美術大学  
 大同大学 | 東京造形大学 | 日本工学院八王子専門学校  
 日本電子専門学校 | 阪南大学  
 King Mongkut's Institute of Technology Ladkrabang (タイ)  
 Université du Québec à Montréal (カナダ)

審査員 ※順不同、敬称略、予定  
 川本 康 (コマーシャル・フォト) 統括編集長  
 森内 大輔 (NHK / プロデューサー・デザイナー)  
 橋本 大佑 (ビジュアルアートディレクター)  
 シシヤマザキ (アーティスト)  
 フランチェスコ・フィオーレ (MOMENT FACTORY JAPAN 代表取締役)  
 MC: ハリー杉山

タイムスケジュール Time Schedule

16:30 開場 17:00 19:00 19:30 20:00

ノミネート作品上映会&花火

予選を勝ち抜いた全13チームが国内外から集結!約4か月間をかけて制作した作品の上映会を行い、映像・クリエイティブ業界の第一線で活躍する審査員により、優勝チームを決定します。プロジェクションマッピングと花火、イルミネーションが連動したコラボレーション作品の上映もお楽しみに!

表彰式

東京ビッグサイト特設会場にて表彰式を行います。一般観覧も可能です。未来を担うクリエイター達が輝く瞬間をぜひご覧ください。

上映会場へのアクセス・地図

東京ビッグサイト  
 〒135-0063 東京都江東区有明 3-11-1

▶最寄駅までのアクセス  
 りんかい線 「国際展示場」 駅下車 徒歩約7分  
 ゆりかもめ 「東京ビッグサイト」 駅下車 徒歩約3分

【主催】 TOKYO INTERNATIONAL PROJECTION MAPPING AWARD 【共催】 TOKYO BIG SIGHT

※ 東京ビッグサイトでは風が強く吹く場合があります。以下基準に達した場合、急遽上映を中止させていただく場合がございます。予めご了承ください。  
 (瞬間最大風速 15m 以上 / 状況に応じて中止の場合があります。瞬間最大風速 20m 以上 / 中止させていただきます。)



中村 友哉さん

細野 貴文さん

小野 正視さん

堀 貴光さん



田中 力

清水 拓志さん

中村 仁さん

初瀬 広社さん

" CONFERENCE meets SDGs "【場】には8名が登場した

Presented by AP 日本橋

## 関係者8人と考えるカンファレンスとSDGs

10月1日、日本橋駅2分・東京駅5分徒歩圏の新会場「AP 日本橋」がオープンした。9月26日には、内覧会とともに会場利用イメージのデモも兼ねてオープニングイベントを実施。「カンファレンス×SDGs」テーマに講演が企画された。カンファレンスでSDGsに取組みきっかけを「場」「食」「心」の3セッションで共有するもの。



AP 日本橋の内覧会

AP 日本橋では、会場のユーザーとなる主催者、参加者だけでなく、ビル内の企業、エリア、街へ広げようと考えており、今回はその第一歩という位置づけだ。3セッションのうち、「CONFERENCE meets SDGs【場】」で語られた内容から会場起点での取組みのヒントを紹介する。

### 未知の問題解決する

SDGsを事業にも展開し、大学でもSDGsに取り組むべき理由を教える中村友哉さん（POOL）は、企業が求めているのはクリエイティブな人材、つまり未知の問題を解決する力が必要だと話す。「SDGsは未知の問題を捉えるフレームワーク。トレ

ンドワードとして捉え勉強会で終えてしまうと自分事にならない」、と息子さんとのインド旅行の体験談を交え伝えた。会場では体験やエピソードをつくること、遊び心からスタートすることを提案した。

SDGsの目標達成をふまえ、ジェンダー平等やウェルネスの観点から子どもや高齢者の教育事業、企業の健康事業を展開する細野貴文さん（コードブック）は、「This is our ice」の事例を紹介。アイスホッケーリンクに必要な水を近隣の湖から汲んでスタジアムに持ち込むことで、電力供給によるCO2排出の減少を実現した。「イベント化でスポーツクラブ、ファン、スタジアムのつながりもつくった」という。

### ゲーム感覚、連携で面白く

ケータリング事業を展開する小野正視さん（Yuinchu）、堀貴光さん（シービーサービス）は、食でできるSDGsを提案。小野さんは、空間事業と食事業の2軸展開していることから「街づくりの一環としての食コンテンツ提案をしたい」と話す。また、堀さんは食のストーリー性に共感、「いかに食べ残しを減らせるか、ストーリーづくりや食事とドリンクのペアリング提案など、1社だけでなく業界で取り組みたい」とした。

田中力（本紙編集部）はイベントのSDGsは環境配慮から先行していると解説し「SDGsはみんなの幸せの総量をふやすこと、ゲーム感覚で

できる楽しい取組みも大事」とした。

会場運営の立場から、清水拓志さん（AP 新橋を運営するTCフォーラム）、中村仁さん（インフィールド）は、最近食ロスやプラスチックゴミなどSDGs対応を求める声は大きくなってきていると話す。清水さんは「事象に対して、一つずつ対応している。自分たちが貢献できること、間接的なサポートも含め連携をとっていきたい」とすると中村さんも「会場は行政や企業さまさまざまな接点がある。つなげて新しい解決策を考える場をつくることができれば面白い」と機会をふやしたいと話した。（モデレータ：インフィールド初瀬広社さん）

## ご利用者募集

IN ARIAKE

募集期間

2019 10月 ~ 2020 5月

イベント内容やテーマに合わせオリジナルな空間を演出することのできる特設可能なテントでお客様に非日常的な特別な体験をご提供いたします。

テントサイズ  
W20m × D30m × H9m

「有明テニスの森」  
駅から徒歩5分

### 有明 MOVE-S ご利用方法

MOVE-S 使用ご希望の方は右記、弊社 Web サイトの「お問い合わせ」にて必要事項ご入力、お問い合わせ内容に「MOVE-S 使用希望」とご記入いただき、ご応募ください。

西尾レントオール(株)  
RA 東日本営業部

TEL : 03-5765-9240

FAX : 03-5765-3240

<http://event.nishio-rent.co.jp>


総合レンタル業のパイオニア  
西尾レントオール株式会社

経験者・フォークリフト免許取得者・中型免許取得者、優遇!!

# スタッフ 大募集!

<事業内容>

- ・展示会基礎 / フース設置
- ・各種イベント会場設置
- ・スポーツイベント会場設置
- ・選挙開票所 / 試験会場
- ・学園祭 / 市民区民祭り
- ・音楽イベント / フェス会場設置

イベントの事なら

ジャパンレントオール  
JAPAN RENT-ALL

### <会社概要>

社名 ジャパンレントオール株式会社  
社立 1976年4月10日  
資本金 2億6400万円  
売上 グループ売上33億(平成30年度)  
代表者 代表取締役 加護 洋一  
従業員 85名(グループ 125名)  
事務所 本社 兵庫県神戸市西区玉津町高津橋467-1  
他 関東支社・関西支社・東京営業本部・名古屋支店・京都支店・神戸支店・福岡支店  
<http://www.japan-rent-all.com/>

— まずはお気軽にご連絡ください! —

☎ 0120-880-688

✉ [info@japan-rent-all.com](mailto:info@japan-rent-all.com)

# 2019年の素敵なイベント集まれ

## — 第6回 JACE イベントアワード

日本イベント産業振興協会 (JACE) は、「第6回 JACE イベントアワード」の募集を開始した。2019年1月1日～12月31日の期間内に終了した国内外のイベントを対象に、イベント全体だけでなく、演出、運営などの個別分野やイベントにまつわる人・事柄を応募の対象にしているユニークなアワード。応募期間は2020年3月9日まで。賞は最優秀賞 経済産業大臣賞 (日本イベント大賞) 1作品 (賞金30万

円)、優秀賞 (部門賞) 5～7作品 (10万円)、イベントプロフェッショナル賞1作品 (30万円) が用意される。選考では、「コンセプト構築力」、「イノベーション活用力」、「オペレーション&マネジメント力」、「インパクト創出力」、「経済波及効果及び集客効果」が求められる。イベントは公共イベント、市民イベントだけでなく、企業イベントや学生が主催する学園祭・地域イベントも対象となっている。



第5回 JACE イベントアワードの日本イベント大賞「MR ミュージアム in 京都」

### ●これまでの日本イベント大賞 受賞イベント ( ) 内は発表年

第1回 (2015年)	田舎館村「田んぼアート」+「ライスコード」
第2回 (2016年)	鷹の爪団の SHIROZEME in 松江城
第3回 (2017年)	日本橋 桜フェスティバル
第4回 (2018年)	花いけバトル
第5回 (2019年)	MR ミュージアム in 京都

## 4K カメラレコーダー出展 — パナソニック

Inter BEE 2019にパナソニックが出展。撮影・製作・送出をIPで結ぶ新たな現場プロセスを展示する。IP接続対応の4Kカメラレコーダーとして、新発売の「AJ-CX4000GJ」も体験できる。また、RAMSA サウンドシステムと Technics の DJ パフォーマンスも楽しめる。



AJ-CX4000GJ

## スタートアップイベント「BARK」を始動

### — BARK

スタートアップテクノロジーの祭典「BARK」を発表。2020年2月に第1回のイベントを開催する。世界中からスタートアップや投資家など変革に挑む挑戦者が集まる。起業家のサポートだけでなく、オフラインイベントならではの「予期せぬ出会い」を目的とする。来場者同士が密なコミュニケーションを取る仕掛け作りが多くなされる。



CEOの古川遥夏さん

CEOの古川遥夏さんは「BARKは樹皮という意味。木が大きく強く成

長するために不可欠な層で、すべての新しい細胞がつけられるところ。水や養分を循環させる役割をもつように、新しいコミュニティ、場をつつていく」とする。

## 東北3県逸品紹介、EC マッチングも

### — 中小機構

中小企業基盤整備機構は、12月3日、TKP ガーデンシティ PREMIUM 仙台西口で「みちのくいいもん EC マッチング in Tohoku」を開催する。東北3県の復興支援催事で、岩手県、宮城県、福島県のおすすめの逸品「みちのくいいもん」の紹介のほか、ECを新たな販路開拓にしようと検討している事業者を対象に、ネット通販のプロから売れるサイトづくりのためのコツ・写真の取り方などが学べる実践セミナーや相談会&ミニ展示会、ネット販売の大手事業者・バイヤーとつながるマッチング大商談会、楽天市場、BASE への出店疑似体験ができる体験型ワークショップを展開する。



## ラグビー観戦でLIVE アンケート — ブレイブソフト

10月15日から20日まで、渋谷区役所15階のスペース428で「Shibuya meets RUGBY」が開催された。試合のパブリックビューイングではLIVE アンケートが導入され、応援メッセージや解説者への質問など、観客の一体感醸成に一役買った。

### インテナー・マーケター向け 11月のセミナー・イベント

- 10月25日～11月4日  
第46回東京モーターショー 2019  
@東京ビッグサイト
- 3日  
100人カイギ summit2019  
@虎ノ門ヒルズフォーラム
- 7・8日  
Cybozu Days 2018  
@幕張メッセ
- 11日  
SHARE SUMMIT2019  
@虎ノ門ヒルズフォーラム
- 13～15日  
Inter BEE2019  
@幕張メッセ
- 13～15日  
第41回ジャパンホームショー  
@東京ビッグサイト
- 19・20日  
Innovative City Forum  
@六本木アカデミーヒルズ

次号予告 2019年11月30日発行  
＜特集＞  
GO LOCAL! ～地域活性するイベント / DMO・IRの役割とは

## 景観地「葛飾柴又」会場にイベント

### — 東京都観光財団

東京都観光財団は、10月10日、帝釈天題経寺・柴又帝釈天門前参道商店街で「東京ユニークベニューショーケースイベント」を実施、小池百合子東京都知事含め、旅行代理店・MICE 関係者ら約200名が参加した。帝釈天題経寺では境内でオープニングイベント、アテンションパフォーマンスとして木遣りとはしごりを実施。200mほどの柴又帝釈天門前参道商店街では、葛飾柴又の食文化が楽しめる柴又盛り、草団子といった名物からビーガン向けのメニューまで



ライトアップされた帝釈天題経寺

多様な食べ歩きのほか、昔ながらのおもちゃ体験、南京玉すだれや傘回しなどの太神楽のプログラムを用意し、下町風情を体感するユニークベニューのデモとなった。

## 剥がして、ズラして、色を感じる

### — 乃村工藝社

乃村工藝社は、9月30日・10月1日に、パラリンピックスポーツを楽しむ、スポーツ・ラウンジ「COLORS」を本社内に設け、招待制イベントを実施した。タグライン「知れば、きっともっと楽しくなる。」が表現する世界観が空間デザインにも落とし込まれる。たとえば、壁をめくり、イスをズラすと現れるさまざまな色。先入観というレイヤーをめくると、さまざまなCOLORが見えてくる、という仕掛けがある。担当デザイナー3名に話を聴くと、ポッチャをした際に



卓球、ポッチャの体験も提供した

「面白い!」と同時に「知ったつもりだった」ことに気づいたという。東京2020ではパラリンピックの内部空間カテゴリーオフィシャルサポーター

EVENT MARKETING からの大事なお知らせ

## DMO / MICE / IR 地域を 活性化する イベント

次の11月30日号で特集します  
私はいつも活性化中!!

- 12月28日号 2019年イベント振り返り
- 1月31日号 オフシーズンのファンマーケティング
- 2月28日号 空間ディスプレイ特集
- 3月31日号 イベント会場最新事情
- 4月30日号 集客を増幅させるテクノロジー

広告出稿の間合せはこちら▷株式会社 MICE 研究所  
info@event-marketing.co.jp (担当: 田中力)

## 第6回 JACE イベントアワード

世界を、日本を、笑顔にしたイベント、集まれ!

**概要** イベントの主催者やスタッフを表彰する日本で唯一のアワードです。2019年に実施されたイベントで、規模に関わらず幅広く募集しています。

**応募対象** 2019年1月1日～2019年12月31日の期間内に終了した国内外のイベント

**応募締切** 2020年3月9日(月) ※郵送の場合は必着

**表彰部門**

最優秀賞 経済産業大臣賞	賞金 30万円	優秀賞 5～7作品	賞金 各 10万円
イベントプロフェッショナル賞	賞金 30万円	推薦者	賞金 各 3万円

JACE(日本イベント産業振興協会)はイベントの企画・制作を手掛けている企業や団体、主催者などで構成される一般社団法人です。資格試験制度「イベント業務管理士1級・2級」「イベント検定」などの運営をはじめとした、様々な活動を行っております。

詳細はWEBで

JACEイベントアワード 検索

http://jaceeventaward.pre-cam.jp

主催: (一社) 日本イベント産業振興協会  
後援: 経済産業省

# 三方良しの日本型シェアリングエコノミーへ



一般社団法人シェアリングエコノミー協会 事務局長  
内閣官房シェアリングエコノミー伝道師  
石山 アンジュ さん

シェアリングエコノミーの祭典「SHARE SUMMIT 2019」が11月11日に虎ノ門ヒルズフォーラムで開催される。主催者の一般社団法人シェアリングエコノミー協会の事務局長で、内閣官房シェアリングエコノミー伝道師の石山アンジュさんに、今年のテーマ「Co-Economy」に込められた思いや、4回目の開催となった今回の見所を伺った。

—なぜ、いま、シェアリングエコノミーが注目されているのでしょうか

**石山** シェアリングエコノミーやシェアは、世界的にみてもあいまいな概念で定義づけが難しいのですが、広い意味では、昔からあったお醤油の貸し借りから、レンタルビデオ、フリーマーケットといったものもシェアリングには該当します。ではなぜ、いまなのか。ニューエコノミーとしてのシェアリングの概念は、インターネットの登場によって広がりました。スマートフォン上で瞬時に何百、何千の人

と、海外のひととでも売買や貸し借りの取引ができます。いわゆるミレニアル世代と言われる20代から30代中盤の層がシェアリングの消費を押し上げているとみられていますね（PwC調査）。ただ、海外では「利用している・利用したい」という問いに8割がイエスと回答しているのに対し、日本は3割程度と、シェアリング普及率はまだまだ低い状況です。

—シェアリングエコノミー協会設立の2016年から、この3年で、協会の会員動向や市場

に変化はありますか。

**石山** 設立当初は、40社ですが、今年8月時点で、シェアリングエコノミーの事業者の会員は300社以上になっています。この3年で起業された事業者も増えました。また、昨年からの1年の変化では、大企業の新規事業、シェアリングエコノミー事業者との提携のケースが増えていますね。たとえば、トヨタのライドシェア参入や丸井グループのサブスクリプションサービス開始などが挙げられます。

—「SHARE SUMMIT2019」の見どころは

**石山** 当初、いわゆるシェアエコという新しい概念が登場して、スタートアップの黎明期的なところからはじまりました。2年目には、国が目指しはじめて、自治体も、日本の社会課題を解決する役目になるんじゃないかと注目され始めます。3年目の前回は、どちらかというと、民泊のホストや、個人に少し焦点を当て、消費者の声やシェアワーカーの声から、どうライフスタイルを変えているのかにフォーカスしました。

今年は、いわゆる既存市場の大企業や中小企業がシェアリングを注目し、自分たちの事業として取り組みはじめようとしています。今年のテーマは、「Co-Economy」。大企業や、日本の中小企業を巻き込んで、日本型のシェアリングエコノミーを考えていきたいという想いを込めて決めました。

—というも、先進市場をつくらされると言われる

シリコンバレーでは、テック企業が既存市場を破壊していると対立関係になってしまっています。日本はそういった未来を描くのではなく、どうしたら大企業や既存の企業とシェアサービス、ないしは行政や自治体が、一緒に手を取り合い、お互いの市場を奪うのではなく、相乗効果が生まれるのか。三方良し的な日本型のシェアリングエコノミーの未来をいかに描けるのかがコンセプトですね。

—さいごに、石山さん、協会が考えるシェアリングエコノミーの半歩先の未来像を教えてください

**石山** 協会がいま目指し、掲げているビジョンは、シェアリングソサエティ。人々が、シェアという思想のもと、大企業も行政も個人もシェア事業者も、それぞれのフィールドの中で、お互いに手を取り合いながら、どうしたら持続可能な社会をつくれるか。企業主体ではなく、個人も含めた全ての人が主役となり、生き生きとした社会をどうつくれるか、というのが、シェアリングソサエティです。

最後のセッションには私も登壇しますが「シェアという思想 ~令和時代を切り拓くスピリット」をテーマに、これからの社会に求められる心よりどころや価値観を、どう考えていくのか。そういったことを考えるセッションにしたいですね。

シェアの普及の先にあるのは、持続可能な形で人々がずっと豊かさを享受できるような社会だと信じています。



## ■「SHARE SUMMIT2019」開催概要

日時:2019年11月11日(月)12:30-21:00

会場:虎ノ門ヒルズフォーラム

※途中入退場可

参加者数:限定1,111名

主催:一般社団法人シェアリングエコノミー協会

<https://sharesummit2019.com>

▼チケット申込み

<https://share2019.peatix.com>

## EVENT MARKETING

FREE PAPER

読者Profile

### 大手メーカー・メーカー

▶年間イベント件数:約20件  
デジタルマーケティングと  
オフラインを組み合わせて  
販促とファンづくりに



### 特集

イベントマーケティングのトレンドを  
国内外の事例や動向から分析し、  
メーカー・イベントの  
皆さんと共有します。



### 国内・海外ニュース

ツールや  
テクノロジーの最新情報、  
開催直前概況・  
事後レポートなどを  
紹介します。



### コラム

幅広い視野と独自の視点、  
経験をもつ  
著名人が執筆します。



### インタビュー

リアルコミュニケーションを  
楽しくをテーマに  
話題の方々ほか、インベーター、  
イベントメーカー、  
主催者の声を収録。



### 調査・レポート

効果測定や開催状況の集計、  
効果最大化の手法など、  
face to faceを科学する  
レポートをお届けします。

### 製薬会社 ミーティングプランナー

▶年間イベント件数:100件超  
業界のファーストムーバーとして  
異業種のトレンドを知り  
講演会に活かしたい

### IT企業向け マーケティングサポーター

▶年間イベント件数:約150件  
イベントマーケティングに関わる  
テクノロジーやツールについて  
情報収集したい

## 毎月30日発行

### 定期送付申し込み

発行所:株式会社 MICE 研究所  
〒105-0004 東京都港区新橋 5-12-9  
ABCビル 5F  
TEL03-6721-5303  
[sofu@event-marketing.co.jp](mailto:sofu@event-marketing.co.jp)

